



代表取締役 今若伸男氏

Voice

住宅部材製造に関わるなかで太陽光発電と出会い、クリーンエネルギー普及への思いを芽吹かせた当社。太陽光発電の全量買取制度スタートの追い風を得て、念願の新事業を始めました。自治会への提案など「地域の未来を明るく照らすこと」に積極的に挑みます。

Profile

- 本社/東近江市上中野町956
- 設立/1979年
- 資本金/2,200万円
- 従業員数/57名
- 事業内容/建築部材製造、建築工事、大工工事、土木工事、労働者派遣、発電及び電気の供給・販売その他

湖東興産株式会社

住宅部材の製造業者だからできる多面的な発想が  
太陽光発電事業で「優位性」を主張する。

自社に3カ所の太陽光発電システムを  
設けて提案に役立つデータを収集

最大出力約100キロワットの太陽光発電システムを自社工場の屋根に設置し、昨夏から売電を始めた東近江市の湖東興産株式会社。再生可能エネルギーの固定価格買取制度スタート以降、滋費で最初に稼働した50キロワットを超える高圧発電施設として話題になった。

それ以降も別の工場棟や作業場の屋根に37キロワットと45キロワットのシステムを設置。また、長浜市から小学校の体育館屋根を利用した売電モデル事業を委託さ

れ、大災害時の電力利用を考えた46キロワットの太陽光発電システムも設置するなど、発電事業への意欲を印象づける。

だが、今若伸男社長の狙いは売電益を得ることだけではない。「真の目的は営業の際に使うデータの収集だ。自社工場3つの発電施設では、どの方向にどんなパネルを設置すれば発電効率を最大化できるか、初期投資と発電能力はどう関わるかなどを実地検証している」。

データ収集の目的のため、1号機は効率が悪いとされる北向きにあえて取り付けた。2号機は東と西に、3号機は南にとそれぞれ設置方位を変えて発電効率を検

えた製品などのアドバイスを私たちに求められることが多い。

例えば「窓を少し移動させたいと施工様が求めた場合等にもスタッフが現場へ赴く」と言う。どこまでの変更なら大丈夫かなど、部材のエキスパートにしか判断できない点があるからだ。「協力会社ながら、生産や倉庫管理、配送に関する仕組みを一緒に築いてきた自負がある。それが住宅部材事業における強みになった」。

「いつかエネルギー分野へ」の夢が  
太陽光発電ルーフ実証実験で芽吹いた

こんな背景もあって前述の太陽光発電



遊休地に設置された太陽光発電システム(東近江市山上町)

ルーフの実証実験に取り組む。98年から2年間、今若社長は自宅に「人が実際に暮らす住宅での効率」を多角的に検証した。この経験が太陽光発電ルーフのプラットフォームになり、同社の太陽光発電事業参入にもつながっていく。今若社長と一緒に太陽光発電事業を推進する取締役の今若清貴さんは「いつか自然エネルギーの普及に取り組みようと考えてきた。全量買取制度の開始で夢へ踏み出せたいま、総合エネルギーコンサルティング企業と連携する形で県内外の法人へ太陽光発電システム設置を精力的に呼びかけている」と説明する。現時点で設置完了した販売先は

証。さらに発電モジュールも単結晶セルと多結晶セルの両方を試している。「単結晶セルは発電効率が良いとされるが、設置面積に余裕があれば比較的安価な多結晶セルを使っても発電能力は劣らないことが検証で分かった。こんな知見を蓄えたおかげで、導入先ごとの条件に合った太陽光発電の形をご提案できている」。

ハウスメーカーの協力会社として  
「住宅部材のエキスパート」に育つ

同社と太陽光発電とのつきあいは長い。1998年頃の次世代エネルギー関連誌に、太陽光発電パネル一体型屋根材を乗せた



住宅部材の組み立て作業風景

産業用で40件を超える。新たな事業では、自社工場のLED化を行い、太陽光発電システムとともに省エネ商品として提案と販売を手がける。

遊休地へ太陽光発電システムを設置  
自治会の受益源を生む事業へ

特筆したいのが、各地の自治会の遊休地に着目したことだ。休耕田や空き地などにメガワット級の太陽光発電システムを設置することで、眠っていた資産を地域の受益源へ生まれ変わらせる発想だ。

「20年契約で遊休地を借り上げ、売電益の数%を還元するなど複数のモデルがあるが、どのモデルも遊休地から収益が得られるとあって好評。東近江市や日野町



さまざまな工夫が凝らされた遊休地での太陽光発電パネルの設置工事

などの自治会で採用が広がっている」。人口減少がじわじわと進む自治会の収入を支えて地域活性化に役立ちたい。今若社長たちのこんな想いには、東近江市などの行政側も期待を寄せている。

太陽光発電システムを固定する杭の施工性を高める工法も考案した。堅い岩盤がある場合に必要だったコンクリート基礎の敷設が不要になり、パネル設置コストを大幅に減らせる上、旧状回復もしやすくなる。「本業で部材づくり、現場施工、運送など多様な経験を蓄えてきた当社だからできる、多面的な発想が太陽光発電事業の強みになっている。今後も本業を重視しながら、太陽光発電の普及に力を注ぎたい」。